

褥瘡患者の

Q O L
quality of life

向上をめざした

栄養管理



企画編集 幣 憲一郎 (京都大学医学部附属病院 疾患栄養治療部 副部長)

1 → p.5
褥瘡患者のQOL向上をめざした
病期に応じた
栄養管理の
基本

平石宏行

2 → p.13
褥瘡患者のQOL向上をめざした
エネルギー
の設定と
投与時のポイント

真壁 昇

3 → p.20
褥瘡患者のQOL向上をめざした
蛋白質
の設定と
投与時のポイント

真壁 昇

4 → p.29
褥瘡患者のQOL向上をめざした
糖質
の設定と
投与時のポイント

関根里恵

5 → p.37
褥瘡患者のQOL向上をめざした
脂肪
の設定と
投与時のポイント

北久保佳織

6 → p.42
褥瘡患者のQOL向上をめざした
ビタミン類
の設定と
投与時のポイント

田村佳奈美

7 → p.45
褥瘡患者のQOL向上をめざした
ミネラル類
の設定と
投与時のポイント

田村佳奈美

8 → p.49
褥瘡患者のQOL向上をめざした
経腸栄養
管理時
のポイント

吉田貞夫

9 → p.60
褥瘡患者のQOL向上をめざして
看護師
の立場から
栄養治療について
考えること

加藤裕子

10 → p.67
褥瘡患者のQOL向上をめざして
医師
の立場から
栄養治療について
考えること

吉田貞夫

11 → p.72
褥瘡治療における
栄養管理の
必要性
～QOL向上をめざして～

幣 憲一郎

「主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを」と農林水産省の「食生活指針」でも推奨していますが、健康を維持するための栄養管理と創傷治癒を促進するための栄養管理とは、まったく同じというわけにはいきません。本特集では、褥瘡治療における栄養管理の重要性にいち早く気づかれ、実践してこられたベテランの先生方から栄養管理について指導をいただきました。各種栄養素が褥瘡の治癒にどのように関わっているのか、理論から実践までしっかりとおさえられる内容となっています。患者さんのQOL向上をめざして、まずは栄養面から自らの診療実践を見直してみましょう。